

えたじま向上委員会



江田島ハーモニース 活動報告



江田島ハーモニーズは異なる事業案からの出発



意見は11月末まで平行線でしたので、すべてを少しずつ行うことにしました。予算も均等に分けました。

古民館プロジェクト（沖田さん）



取組のプロセス

背景と問題点

背景

- 中町公民館（旧公民館）が30年3月で**廃館**になる、今後は中町支所に新たに造られた公民館（新公民館）が機能することになる。
- 旧公民館に通っている高齢者は700m近く海側にある新公民館に**通うことが難しい者もいる**。また、天候に因っては**通うことを躊躇する者が少なからずいる**。
- 中町の長浜地区には**集会所がない**、これまでは旧公民館が集会所の役目を担っていた。

問題点

中町長浜地区に公民館と集会所を併せ持った場所がなくなる。

解決するには？

- 公民館の存続
(新公民館ができたため、存続は不可能に近い)
- ほかに場所を確保する
(公民館と同程度の場所を確保できるかが鍵)

古民家は活用できるかな？

- 公民館の横に古民家がある。
- その古民家に人は住んでいない（ときどき在宅）
- 古民家を活用して、公民館と集会所機能を併せ持った場所が確保できる。

古民館「りん」プロジェクト誕生

- コンセプト

古民家を利用したカフェ

喫茶と談笑室

公民館のカルチャークラブの
引き継ぎ

公民館の展示機能の引き継ぎ
「りん」独自の文化活動

平成29年10月5日（木）スタート
中町公民館そば



活動報告

活動回数 10月から3月まで 週一回24回営業
のべ訪問者 338人 平均14人×24回

展示物 1月 手芸品
2月 手作りおひなさま
常設 絵画 写真

催し物

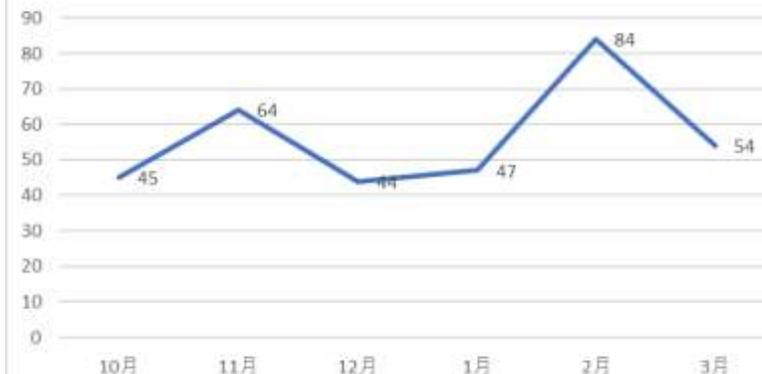
12月 クリスマスパティー
1月、2月 ランチパーティー

今後の展開

事業は継続、バリアフリーなどで補助金申請検討

これまでの事業のコツをまとめたものを文書化、後輩
たちへの引継書、または他の地区での古民家事業に参
入する方への助言集、出版社に書籍化を申し入れ

「りん」利用者数推移3月17日現在



※ 3月は2回までの利用者数

「りん」利用者数推移3月17日現在

街のオアシス
古民館「りん」オープン

「重要情報」 ※ 中町公民館の隣
皆さま喜んでお楽しみください。 毎週木曜日
古民家カフェの隣。 10時～15時
学びとオアシスの公民館、両方の特徴を一つに
お茶代 200円
も付けて「古民館」新しい古民家の活用方法です。
第一号を中町公民館の隣にオープンしました。
古民家カフェとして街のオアシス「りん」に
是非お立ち寄りください。

主催 茨城県国土開発委員会 江戸幕府・キーンズ中町六丁目分館



取組のプロセス

中町イルミネーション
「中町商店街に被支援事業」

背景と問題点

背景

- 中町の旧道商店街は人通りが少ない。
- 中町の旧道商店街の夜は光が少ない。防犯上の問題がある。

問題点

中町旧道商店街をこのまま放置してもさびれるだけ
商店街の人々はやる気はあるけど、活性化案を模索中

解決するには？

- 中町旧道を人々に知って貰いたい
(何か目立つもので人々を引きつける必要がある)
- とりあえずできることから
(商店街の人々の協力が不可欠)

イルミネーション通りなんてどう？

- 商店街にイルミネーションを従来から行っていた方がいた
- イルミネーションは目立つし200mも民間だけで運営しているのは珍しい
- 江田島ハーモニーズの「りん」その一角に参加することでイルミネーションをつなげることで商店街に貢献したい。

中町旧道イルミネーション通り誕生

・コンセプト

車から降りなくても楽しめる

民間なので様々な個性がある

明るいので防犯にも役に立つ

平成29年12月7日スタート
「りん」が参加



★

本企画は中町商店街の方々のご支援の賜でございます。
江田島ハーモニーズは提案と「りん」がイルミネーション
に参加させていただきました。
ほとんど、すべてにおいて中町商店街の方々の自助努力です。
この場を借りて感謝申し上げます。

活動回数 12月から1月まで 毎日

ネット情報

12月Twitter98,000人が視認

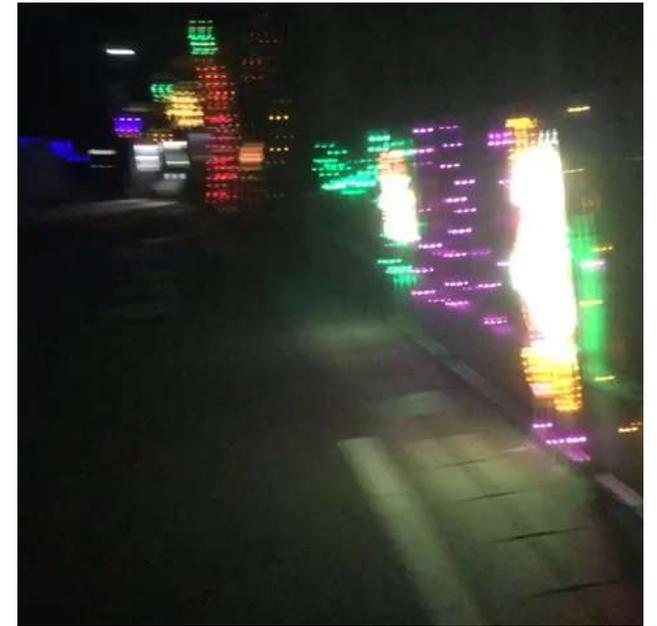
動画再生 約1500回

マスコミ 投げ込み2回（16社×2回）

取り上げられず

今後の活動

- ・ 来年度も商店街で継続
- ・ まちづくり協議会の支援も得られるかも
- ・ イルミネーションマップ作成は出版社に企画案の提出（ただし全国版の一部として）





取組のプロセス

黄色いハンカチ行動（河賀さんの事業）

背景と問題点

- **中町には夜はイルミネーションがあるけど昼には特にアピールできるものがない**
- 複合的に使えて、安価のものがいいな
- 例えばポルトガルの傘祭りのような



解決するには？

- イルミネーションがなくなってもアピールできるもの
(商店街だけではなく、街全体の協力が必要である)

黄色いハンカチになんてどう？

- 黄色いハンカチを家の前に結ぶだけで目立つ
- 高齢者や障害者がSOSやヘルプを手に巻くことや玄関に飾るルール作りをすれば、ヘルプサインがわかるかも
- 防災活動にも利用している自治体がある(緊急時においては、行政に無事を知らせるために黄色いハンカチを玄関に掲げる)
- 特定の日(例: 戦没者追悼の日)に玄関に掲げて、戦地にいった家族の無事を祈る習慣がアメリカには根付いているので、江田島では正月や盆に一斉に玄関に掲げる慣習をつくれれば話題になるかも

黄色ハンカチ運動 がスタート

- 平成29年12月30日スタート
- 平成30年1月 二回目の配布
- 平成30年2月 三回目の配布
- 平成30年3月 四回目の配布
- 黄色ハンカチ300部を配布予定



黄色いものを身につけて
町をもっと明るくしませんか。
★★★★昼のイルミネーション★★★★
黄色いハンカチ行動

この地域では町並から簡単に
緑道できるように黄色ハンカチを
実際に掲げています。
お正月に町並に輝く家族
の贈り物を切り、黄色ハンカチを
家の前に結び付けませんか。
お歳暮や神湯のSOSに
黄色いハンカチが使われています。
また、何か心配があれば、医
療はいりませんSOSのサインとし
て黄色いものを手に巻いてく
ださい。
お祝い時にもお祝い品として
黄色いハンカチを巻いて贈
り物を示す作業もあります。

昼のイルミネーション、黄色ハンカチ

今後の活動

★手交した方々には大変好評であった。

今後は中町だけではなく、江田島全体にも広めたい。

★黄色いハンカチを無地ではなく「えたぼう」のイラストを印刷し、裏面にはSOSのイラストを描くことを検討

★資金面では、補助金の申請を検討

また、「りん」などに寄付箱を置き寄付金で「ハンカチ運動」の継続をはかることも併せて検討

★ほかの自治体にも広める予定

（広島県の自治体には企画書を提出）

cocila-yellについて(志水さんの事業) (詳しくは席上配布資料お読みください)

**誰でも先生
誰でも生徒**—cocila-yellとして、オープンスクールを開催

Cocila Yell
誰でも先生 誰でも生徒

Cocila Yell (コシラエル) とは？
地域の人たちが先生になり、生徒になり、学び合い、向上し愛。繋がってゆく。地域、市民、スクール、ワーク、特別な資格が無くても、得意なことがあれば、誰でも先生へ。

第1回開催「ハーブとアロマで繋がろう」

日時：12月3日(日)
時間：10:00～15:00
会場：フウド (旧沖美就業改善センター)

手作り石けん めぶらーな 菊田 富さん
「ハーブを使ったマルセイユ石鹸づくり」
午前の部 10:00～12:00 / 午後の部 13:00～15:00
1人 / ¥2000 (石鹸2個付)
予約制 定員各8名

メディカルアロマ 美庵 業
JMAAメディカルアロマアドバイザー
志水 友香さん
「ハンドクリーム＆ローションメイキング」
午前の部 10:00～12:00 / 午後の部 13:00～15:00
1人 / ¥2000 (アロマクリーム＆ローション付)
予約制 定員各8名

Teacher

ワイヤーアート・手もみん
カルロス ロペスさん
「愛を手で伝える」
ワイヤーアート 1つ / ¥500
手もみん 10分 / ¥500
予約不要です！いつでもどなたでも！

江田島ハーブガーデン
ジョンの元気な村屋 村屋主
山下 昌幸さん
「ハーブを味わう！」
フルーツサンドイッチも
ハーブティーのセット / ¥200～

主催
江田島向上委員会繋がりプロジェクト

予約・問い合わせ先
090-7547-6027 担当：志水

フウド
江田島市沖美町997-2
0823-43-1632



第一回。はーぶとアロマで繋がろ
50名参加 中国新聞取材あり



cocila-yellについて(志水さんの事業)

**誰でも先生
誰でも生徒**—cocila-yellとして、オープンスクールを開催

2月1日(木) ~自然からの贈り物~

13:00~15:00



メディカルアロマ で 冬を乗り切ろう

- * 風邪予防の
アロマジェルづくり
- * マスクにひと吹き
抗菌スプレーづくり
- * 手荒れ防止の
ハンドクリームづくり



NPO法人日本メディカルアロマ協会
認定アドバイザー・志水まで
メディカルアロマ健康管理士
認定アドバイザー
遠征サロン・メディカルアロマ実地代表

当協会は、多くの医師・獣医を中心に「治療としてのメディカルアロマ」を研究し学問としてお伝えしております

会費無料
場所 □ 中町古民館 “りん”



お問い合わせは
090-7547-6027 志水まで

主催 □
江田島向上委員会 cocila-yell

第二回。「メディカルアロマで冬を乗り切ろう」
20名参加 「りん」とのコラボ



cocila-yellについて(志水さんの事業)

**誰でも先生
誰でも生徒**—cocila-yellとして、オープンスクールを開催

第三回目 暮らしが豊かになるコーヒー講座
11名参加



暮らしを豊かにする
コーヒー講座

自宅で、職場で、お店屋さんのコーヒーが淹れられますよ。

【日 時】2018.2.2(土) 10時～13時
【場 所】ウッド(田沖実業改善センター)
【参加費】2,000円
【定 員】10名
【お問い合わせ】090-7547-6027
bianca201705@gmail.com

12時～は、美味しいコーヒーと
コーヒーのパンが食べれる
お得な時間ですよ！

主催：cocila-yell 繋がりがプロジェクト
誰でも先生 誰でも生徒



cocila-yellについて(志水さんの事業)

誰でも先生

誰でも生徒—cocila-yellとして、オープンスクールを開催



第四回 ひな祭り手前味噌講座

17名参加 江田島市長視察



cocila-yellについて(志水さんの事業)

誰でも先生

誰でも生徒—cocila-yellとして、オープンスクールを開催

今後の展開。

この活動を継続していけるように、ホームページの作成をします。

本日は、間に合わないので、お見せ出来ないのが残念です。

今後は、より、コミュニティの輪を拡げる為にも、

広島市内のAsakafeヘルシーチームとも、繋がり活動していき、かつ
里山チーム500にも、応援していただけることになりました。

cocila-yellの主宰者志水さんの皆さんにお伝えたいこと

**「私が住む島だからこそ、魅力的な、島にしていきたいし、
子供達が帰ってくる島にしたいと締めくくらせていただきます。」**



最後に

なんだかんだ言っても最後は「りん」を中心に事業が繋がったように思います。「りん」主催者の沖田さんの言葉を借りれば仲間という言葉の「倫」繋がる意味の「輪」も視野にいれ「りん」という言葉を選ばれたようです。

まさに私たちの活動は「りん」に集約されたと思います。

会場の皆様のご健勝とご多幸を祈念しまして黄色いハンカチを「りん」の看板に掲げさせて戴きました。



ご静聴ありがとうございました。